

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	最大膀胱容量を指標とした過活動膀胱のスクリーニング可能性に関する観察研究（既存データの二次解析）
当院の研究責任者 (所属)	宮里実 (琉球大学大学院医学研究科システム生理学講座)
他の研究機関および各機関の研究代表者	
本研究の目的	本研究の目的は、排尿日誌に基づいて算出される最大膀胱容量が、過活動膀胱の初期スクリーニング指標として活用可能かを明らかにすることです。最大膀胱容量は非侵襲的かつ自宅で計測可能なため、医療機関への受診が遅れがちなOABの早期発見において有用性が期待されます。また、具体的な数値を提示することで、患者自身による疾患認識を促進することができ期待できます。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2028年3月31日
調査データ(該当期間)	2016年1月18日～2020年3月31日の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる方 2021年に終了報告された「夜尿症と夜間頻尿との関連（承認番号：898）」に参加した方。 ●利用する試料・情報 調査参加者の基本情報：年齢・性別・身長・体重 排尿日誌データ 下部尿路症状質問票（OABSS）
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	情報の提供はありません。
試料・情報の二次利用	収集された情報は、今後新たな研究に利用することができます。新たな研究に利用する場合には、人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査により新たに承認された後に情報を使用させていただきます。
個人情報の取り扱い	本研究では、既存の匿名データを用いるので、個人情報は扱いません。

本研究の資金源 (利益相反)	本研究の資金は琉球大学システム生理学講座の研究費で行います。
お問い合わせ先	電話：098-894-5351 担当者：宮里 実
備考	作成日：2025.07.17